

**製品名: FCGR3A マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM85932**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	29.1kDa

**抗原情報**

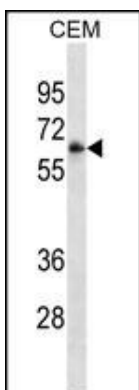
遺伝子名	FCGR3A
別名	Low affinity immunoglobulin gamma Fc region receptor III-A, CD16a antigen, Fc-gamma RIII-alpha, Fc-gamma RIII, Fc-gamma RIIIa, FcRIII, FcRIIIa, FcR-10, IgG Fc receptor III-2, CD16a, FCGR3A, CD16A, FCG3, FCGR3, IGFR3
遺伝子 ID	2214.0
SwissProt ID	P08637
免疫原	この FCGR3A 抗体は、ヒト FCGR3A の 60 ~ 88 アミノ酸からなる KLH 結合合成ペプチドで免疫化されたマウスから生成されます。

## 背景

この遺伝子は免疫グロブリン G の Fc 領域の受容体をコードし、抗原抗体複合体の循環からの除去をはじめ、様々な抗体依存性反応に関与しています。この遺伝子 (FCGR3A) は、1 番染色体に位置する別の近傍遺伝子 (FCGR3B) と高い類似性を有しています。この遺伝子によってコードされる受容体は、膜貫通ペプチドを介して固定された膜貫通型糖タンパク質としてナチュラルキラー (NK) 細胞上に発現しますが、FCGR3B は、受容体がホスファチジルイノシトール (PI) 結合を介して固定された多形核好中球 (PMN) 上に発現します。この遺伝子の変異は、再発性ウイルス感染症、全身性エリテマトーデス、および同種免疫性新生児好中球減少症との関連が指摘されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。

## 研究分野

## 画像データ



CEM 細胞株溶解物 (35 µg/レーン) における FCGR3A 抗体のウェスタン ブロット分析。これは、FCGR3A 抗体が FCGR3A タンパク質 (矢印) を検出したことを示しています。